

Pharmaceutical Industry Forum

PIフォーラム

医薬品産業情報研究会

ご挨拶



会長 箕浦 公人

(ニプロ株式会社 常務取締役)

この度、新しく医薬品産業情報研究会 (PI フォーラム) の会長職を務めるに当たりご挨拶をさせていただきます。

はじめに、今回の新型コロナウイルス感染症に関しては、診療・検査医療機関などの最前線で治療にあたっていただいている医療従事者の皆様に対して、そして厚生労働省をはじめとする関係機関、諸団体の皆様に対して、心から敬意を表し、深く感謝を申し上げます。

PI フォーラムは、医薬品専門メーカー以外の異業種の企業が、医薬品産業・医療関連産業へ参入するにあたり、医薬品事業や研究開発等の様々な課題やテーマに対して情報収集や調査・研究を行い、かつ会員企業間での意見交換、切磋琢磨する場として、厚生労働省をはじめとする関係各位のご支援のもと1991年1月に発足し、以来30年以上の歴史を重ね、現在(2022年7月時点)では会員企業32社を数えることとなりました。今後も各委員会や分科会での活動を通じて、兼業企業の団体ならではの視点で医薬・医療へ貢献する使命を持って活動をしたいと考えております。

PI フォーラムの活動はこの2年ほど、コロナ禍により多くの制約を受け、ほとんどがリモートでの活動となっております。近頃ではリモート形式での会合にも慣れ、その利便性も捨てがたく感じるようになってきましたが、今後はウィズコロナの動向も踏まえ、関係する方々の安全性を最優先したうえで、リアルでの活動も模索していきたいと考えております。

さて、ここ数年の医療を取り巻く環境としては、新型コロナウイルスの騒動により、それに対応した医療提供体制やワクチンや治療薬などを始めとする感染症対策分野に注目が集まる一方で、原材料調達や国際的なサプライチェーンの不安定化に伴う安定供給リスクは経済安全保障の文脈でも語られるようになりました。また、再生医療やデジタルヘルスなど、既存の医療機器、医薬品の枠を超える新たな医療も着々と進化を続けておりますが、少子高齢化の人口動態に歯止めがかかる気配はなく、また、長らく唱えられている健康寿命の延伸についても、これまでのところ平均寿命との差に大きな改善は見られない中で、社会保障費の増大は今後も財政上の課題となると見込まれます。

このように健康厚生分野への要望が高まる中、PI フォーラムは多様な技術を有する様々な属性の企業が集まる団体として、そうした社会課題に対して独自の活躍の場があると考えております。PI フォーラムの活動が、メンバー企業それぞれの課題解決ならびに事業発展になると同時に、その進歩が患者さんを中心とする医療への貢献となる、それらがすなわち社会貢献となる、というような「三方良し」となりますよう努力して参る所存です。

最後になりますが、会員企業の益々のご発展を祈念しますとともに、より一層のPI フォーラムへのご理解と各種活動へのご協力をお願い申し上げます。

2022年7月

医薬品産業情報研究会の概要

■ 設立の背景

医薬品産業・医療関連産業に異業種から参入する企業が、事業推進・研究開発を進めるにあたり、厚生労働省を始め、関連行政機関、薬業団体からの情報収集がスムーズに行えない状態にありました。このような背景の中で、これらの問題に関心を持つ企業が相集い、情報収集や調査・研究を行う組織として厚生労働省の協力を得て平成3年1月「医薬品産業情報研究会（略称：PIフォーラム）」を発足させました。

■ 名 称

医薬品産業情報研究会（略称：PIフォーラム）
Pharmaceutical Industry Forum

■ 設立年月日

平成3年1月30日

■ 目 的

本会は、医薬関連企業及び医薬品産業等に参入を目指す企業により構成し、厚生労働省、在ニューヨーク厚生関係事務所を始めとする関係行政機関等と国内及び国際的な情報・意見交換を行うとともに、会員相互間での情報交換及び共同調査・研究等を行うことを通じて、会員各社の情報・研究機能の充実に寄与する。

■ 活 動

- (1) 医薬品産業、医療関連産業等の諸産業及びこれらに関する諸制度等の情報収集及び調査・研究
- (2) 厚生関係共同事務所運営協議会を通じて、米国における医薬品産業、医療関連産業等の諸産業及びこれらに関する諸制度等の情報収集及び調査・研究
- (3) 研究会、研修会等の開催
- (4) 関係行政機関及び諸団体との交流
- (5) その他本会の目的達成に必要な事項

■ 会 員

会員は、原則として医薬関連企業及び医薬品産業等に参入を目指す企業

■ 運 営

- (1) 運営費用は主として会員会社からの年会費をもって充てる。
- (2) 活動は、運営委員会、各委員会及び各分科会で立案し、総会、役員会の承認を得て実施する。

会員企業・役員・運営委員会委員

役員

会長	箕浦公人	(ニプロ株式会社 常務取締役)
副会長	藪根英典	(EAファーマ株式会社 代表取締役社長)
副会長	小泉和人	(日本化薬株式会社 取締役常務執行役員)
理事・ アドバイザー	坂本修一	(旭化成ファーマ株式会社 取締役会長)
理事	伊藤正徳	(株式会社ヤクルト本社 取締役常務執行役員)
理事	大澤豊	(協和キリン株式会社 代表取締役副社長)
監事	渡辺一郎	(帝人ファーマ株式会社 代表取締役社長)

運営委員会委員

委員長	平山壽和	(ニプロ株式会社)
副委員長	島洋一郎	(EAファーマ株式会社)
副委員長	吉田貴幸	(日本化薬株式会社)
委員	和歌健	(株式会社ヤクルト本社)
委員	奥村美香	(協和キリン株式会社)
委員	高儀良一	(生化学工業株式会社)
委員	高橋信隆	(帝人ファーマ株式会社)
委員	翁川謙一	(日本たばこ産業株式会社)
委員	大野道博	(東レ株式会社)
委員	平岡秀仁	(旭化成ファーマ株式会社)

会員企業

旭化成ファーマ株式会社	アルフレッサファーマ株式会社	EAファーマ株式会社
大塚製薬株式会社	カネダ株式会社	癸巳化成株式会社
キューピー株式会社	協和キリン株式会社	株式会社クレハ
興和株式会社	佐藤製薬株式会社	サンスター株式会社
生化学工業株式会社	全薬工業株式会社	ダイドーファーマ株式会社
大日本印刷株式会社	田辺三菱製薬株式会社	帝人ファーマ株式会社
テルモ株式会社	東レ株式会社	日産化学株式会社
日東電工株式会社	ニプロ株式会社	日本化薬株式会社
一般社団法人日本血液製剤機構	日本たばこ産業株式会社	日本農薬株式会社
株式会社富士薬品	マルホ株式会社	株式会社ヤクルト本社
UBE株式会社	ロート製薬株式会社	

(32社)

(2022年7月1日現在)

医薬品産業情報研究会の具体的な活動

■ 定例研究会

PI フォーラム活動の基幹である。医薬品産業、医療関連産業等の諸産業及びこれらに関する諸制度に関する研究会を開催している。

■ 医薬事業委員会

経営視点での外部情報摂取・意見交換を介して会員各社の事業運営に資することを目的に活動を行っている。医療行政から経営戦略、人的資源管理に至るまで、各界有識者を招聘し意見聴取するほか、医薬医療領域にとどまらず、種々の企業や公的研究機関等の実地踏査を通じ、異業種・異ビジネスモデルからも幅広く学びを得る場となっている。

■ 研究開発委員会

研究開発に関する事項及び研究開発を取り巻く事項について、産・官・学界の調査、情報収集、研究を行う事を目的として研究活動を行っている。

■ クオリティー分科会

医薬品（治験薬含む）の品質に関わるレギュレーション全般の情報の取り扱い、評価及び報告に関する情報交換や研究等を通じ、会員企業の適切な品質管理業務の推進に資する活動を行っている。

■ セイフティー分科会

レギュレーションの中で安全性に関する全般的な研究を行うこととし、最新技術情報の紹介、規制動向の調査、事例検討を中心とした活動を行っている。

■ エフィカシー分科会

臨床評価・臨床開発に関する幅広い研究を行うこととし、国内・国外の臨床試験、行政機関との対応及び CRO・SMO に関する情報交換を中心とした活動を行っている。

■ PMS 分科会

医薬品及び医療機器等の安全管理に関わる情報の取り扱い、評価、報告並びに製造販売後調査等に関する情報の収集に関して意見交換、研究等を通じ、会員企業の適切な安全管理業務の推進に資する活動を行っている。

■ 薬事分科会

会員各社が業務を行う上で得た知見や経験を紹介し、相互に薬事的検討・協議・研究を行うことで、情報の共有化と薬事知識の研鑽に励む活動を行っている。

■ ヘルスケア分科会

健康管理、すなわち消費者のライフスタイル、生活習慣、加齢等に伴って生じる心身の不調・機能低下の改善や予防、未病対策、更に医療現場における代替・補完医療等、「QOL の向上」につながる OTC、サプリメント、特保・栄養機能食品、機能性表示食品等の研究開発、マーケティングおよび法規制についての情報収集、意見交換を行い、会員各社の企業活動に資する活動を行っている。

■ 薬価分科会

薬価基準及び医療保険制度に関する事項について調査・研究を行うとともに、会員企業間の情報・意見交換、官・関係団体等との情報交換を目的に活動を行っている。

■ 生産分科会

医薬品（原薬・製剤）生産全般に関する事例研究や情報交換、工場見学を通じて、会員企業の生産活動に有用な情報の共有化を図っている。

■ 制度勉強会

各分科会でのテーマ以外の最新の制度や関係規範における各社の対応や取り組み等の情報共有および検討する場とする。

■ PI フォーラムニュースレターの発行

会報として「PI フォーラムニュースレター」を年 2 回発行している。

事務局

ニプロ株式会社 東京事務所

〒113-0033

東京都文京区本郷4丁目3番4号

TEL 080-2409-0720

E-mail piforum@piforum.jp